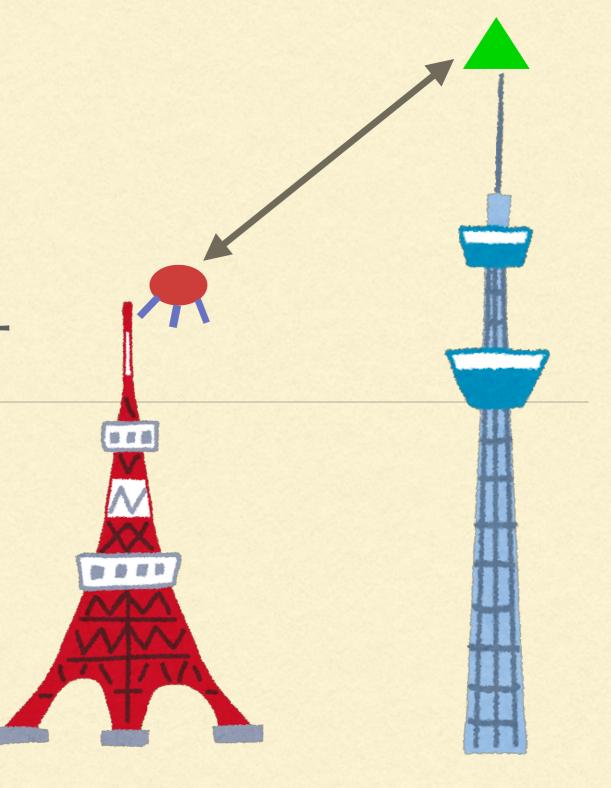
#### ふたつのアンテナ

森田晃平



#### 問題概要

- アンテナがたくさんある
- アンテナペア(l,r)は、 $l+a_l \le r \le l+b_l, r-b_r \le l \le r-a_r$
- の時に通信してて、通信しにくさが  $abs(h_i h_j)$
- どこが一番通信しにくい?クエリを処理

### 小課題1(2点)

- ちゃんと起きているか/問題文が読めたかの確認用
- 設定が複雑なので、全然書いていいと思います
  - 誤読してたら大変!

#### 小課題2(11+2点)

- ■まだそんなに難しくない
- f(l,r):アンテナペア(l,r)の通信しにくさ $(or \infty)$
- dp[l][r]:クエリ(l,r)の答え
- $dp[l][r] = \max(dp[l+1][r], dp[l][r-1], f(l,r))$
- 前計算 $O(N^2)$ , クエリO(1)

## 前処理(0点)

- 小課題3に行く前に
- $abs(h_j h_i) = \max(h_j h_i, h_i h_j)(i < j)$
- $abs(h_j h_i)$ のmaxじゃなくて、 $h_j h_i$ のmaxと思ってもよい
  - 配列をreverseして2回解く

# 前処理(0点) 負の値として扱う

- ここから難しい
- Nがデカイので、愚直に全部のアンテナのペアは試せない

- rを固定して、(I,r),(2,r),...,(r I,r)を全部同時に試す→ rを走査
  - (I, 2)を試す
  - (1,3),(2,3)を試す
  - (1,4), (2,4), (3,4)を試す
  - (1,5), (2,5), (3,5), (4,5)を試す

**...** 

- 条件を眺める
  - $r-b_r \le l \le r-a_r \leftarrow 区間クエリっぽい$
  - $l+a_l \le r \le l+b_l$  ← 走査中にイベントが起こりそう

- ■以下のクエリが処理できればいい
  - 場所xにアンテナ(高さ $h_x$ )を構築
  - 場所xのアンテナを爆破
  - [*l*, *r*]に生えているアンテナのうち、高さのminは?

・以下のクエリガ

■場所メ

RMQ

■場所x

■ [l,r]に生えている。

高さのminは?

- とても難しい
- ■観賞用

- 基本の方針は変わらない、rで走査する
- 走査中に逐次クエリも答えていく
- 各Iごとに、i = I+I,I+2,...,rについてのh[i] h[l]というのを管理することにする(d\_i)
- クエリ(I,r)の答えは、d\_I,d\_I + I,...,d\_rのmax

- 配列a\_i(初期値INF)、d\_i(初期値-INF)にクエリを飛ばす
  - アンテナ爆破、建設(a\_i = INF、a\_i = h[i])
  - 区間についてそれぞれd\_i = max(d\_i, x a\_i)
  - 区間のmax(d\_i)を求める

- 配列a\_i(初期値INF)、d\_i(初期値-INF)にクエリを飛ばす
  - アンテナ爆破、建設(a\_i = INF、a\_i = h[i])
  - 区間についてそれぞれ $d_i = max(d_i, x a_i)$
  - 区間のmax(d\_i)を求める

これは今までのmaxだけ持てばいい

- 配列a\_i(初期値INF)、c\_i(-INF), d\_i(初期値-INF)にクエリを飛ばす
  - アンテナ爆破(a\_i = INF)
  - アンテナ建設(a\_i = h[i], c\_i = -INF)
  - 区間についてそれぞれc\_i = max(c\_i, x), d\_i = max(d\_i, c\_i a\_i)
  - 区間のmax(d\_i)を求める

- 遅延伝搬 Segment Treeで出来ます
- c\_iを伝搬する
- ノードごとに持たせる情報
  - c\_i = max(c\_i, x)を遅延伝搬したもの
  - a\_iのmin
  - d\_iのmax

## 得点分布(0点)

